

平成24年第2回竜王町議会定例会（第1号）

平成24年5月17日

午後1時00分開会

於 議 場

1 議 事 日 程（1日目）

日程第 1 会議録署名議員の指名

日程第 2 会期の決定

日程第 3 議第26号 専決処分につき承認を求めることについて
（竜王町税条例の一部を改正する条例）

日程第 4 議第27号 専決処分につき承認を求めることについて
（竜王町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）

日程第 5 議第28号 専決処分につき承認を求めることについて
（平成23年度竜王町国民健康保険事業特別会計（事業勘定）補正予算（第4号））

日程第 6 議第29号 平成24年度竜王町一般会計補正予算（第1号）

日程第 7 報第 1号 平成23年度竜王町一般会計繰越明許費繰越計算書について

日程第 8 議員派遣について

2 会議に出席した議員（12名）

1番	小森重剛	2番	竹山兵司
3番	若井敏子	4番	岡山富男
5番	山田義明	6番	内山英作
7番	貴多正幸	8番	古株克彦
9番	松浦博	10番	西村公作
11番	菱田三男	12番	蔵口嘉寿男

3 会議に欠席した議員（なし）

4 会議録署名議員

9番	松浦博	10番	西村公作
----	-----	-----	------

5 地方自治法第121条の規定により説明のため会議に出席した者

町長	竹山秀雄	副町長	青木進
会計管理者	赤佐九彦	総務政策主監	福山忠雄
住民福祉主監	田中秀樹	産業建設主監	村井耕一
総務課長	奥浩市	政策推進課長	杼木栄司
生活安全課長	若井政彦	住民税務課長	犬井教子
福祉課長	吉田淳子	健康推進課長	嶋林さちこ
産業振興課長兼 農業委員会事務局長	井口和人	建設水道課長	竹内修
教育次長	山添登代一	学務課長	市田太芽男
生涯学習課長	田邊正俊		

6 職務のため議場に出席した者

議会事務局長	松瀬徳之助	書記	臼井由美子
--------	-------	----	-------

開会 午後1時00分

○議長（蔵口嘉寿男） 皆さん、こんにちは。

ただいまの出席議員数は、12人です。よって、定足数に達していますので、これより平成24年第2回竜王町議会定例会を開会いたします。

会議に入ります前に、町長より発言の申し出がございますので、これを認めることにいたします。竹山町長。

○町長（竹山秀雄） 皆さん、こんにちは。平成24年竜王町議会第2回定例会の開会に当たり、一言ごあいさつを申し上げます。

本日、平成24年第2回定例会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては、何かと御多用の中お繰り合わせの上、御出席いただき、厚く御礼申し上げます。

町内の各集落では春祭りのはやしとともに田んぼの植えつけも一段落し、すっかりと緑一色のじゅうたんに変わりました。東日本の被災地では、作付がままならず、復興・復旧の見通しが立たない状況の報に接しますと、改めて本町は災害も少なく、感謝申し上げなければならないと思う次第であります。

例年ですと、6月に第2回定例会を招集させていただいているところですが、本年度は町長任期満了に伴う改選時に当たり、1カ月早めての5月招集とさせていただきました。新年度に入り1カ月半経過しましたが、議員各位には御健勝にて昼夜を分かたず議員活動に御専念くださっていますことに、深甚の感謝と敬意を表すところでございます。また、あわせて我々行政執行に携わっております者に対しまして、格別なる御指導と御鞭撻をちょうだいいたし、衷心より厚く御礼を申し上げます。

さて、去る3月31日をもって5名の管理職が退職し、このことに伴って、町としては大幅な人事異動を行い、4月1日から新体制にて行政執行に当たらせていただいているところであります。

平成23年度に第五次竜王町総合計画を策定させていただき、いよいよその実現に向かって2年目に入ったわけではありますが、人に焦点を当て、人を大切に、そして人への投資を優先させることなど、人を育てる施策に重点を置き、前年度対比2.5%増の積極かつ、メリハリのある予算を組ませていただきました。このことから、人口減少に歯どめをかけ、ひいては人口増加へ向かえるようにするため、人事異動とあわせて組織も一部見直しを行ったところであります。

若者定住から人口増加に向かうには、第五次竜王町総合計画の中身を1項目ず

つ必達の認識を持ち、自治会・企業・各種団体等の皆様と連携を密にして、さらには議員各位の御指導をいただきながら、計画・実行・評価・改善といったPDCAのサイクルの循環により、確実に実行し、定期的にその変化を検証していくことが不可欠と考えています。町の皆様に御報告できる結果を生み出す強い意思と行動力が問われているものとわきまえ、総合計画実現に向かって、私自身も姿勢を正さなければならないと思っていますところであります。

3月末から4月初旬にかけて、中学校・小学校・幼稚園のそれぞれ卒業・卒園式、入学・入園式に出席いたし、子どもたちの元気な姿に接することができましたものの、各年次の人数は100名前後であり、昭和21年から数年に及ぶ団塊の世代と比較しますと、半分以下という実態を町の皆さんとともにしっかりと受けとめることが総合計画実現への原点ではなかろうかと思えた次第であります。

一方、畿内の景況判断であります。このところ足踏み状態が続いており、4月度判断においても据え置きと報じられたところであります。このような状況下ながら町内大手企業の着実な業績回復や新しい企業立地等、本町の財政面における幾分明るい兆しが見えてまいり、一日も早い操業をと願うものであります。

行政として、新しい動きを手元に引き寄せ、1つの取りこぼしもなく、早期の実現こそが財政健全化取り組みで、町の皆さんに御無理を申し上げ、御理解をちょうだいしていることに対しておこたえする意味もあわせ、我々の責務であると思っていますところでございます。

議員各位におかれましても、変わりませず、格段の御指導と御鞭撻を何とぞよろしくお願い申し上げます。

さて、3月定例会以後の町の主なる動きであります。かいつまんで御報告申し上げます。

まず、総務政策部門でございますが、1. 3月26日、一般廃棄物等合理化事業計画策定検討委員会の開催、当該年度の一般廃棄物等合理化事業計画の進捗状況を確認しています。

2. 3月27日、地域情報システム防災情報システム施設等に関する検討委員会の開催、今日までの活動の総括をいたしました。提案システムはこの間御苦労いただきましたが、最終的には国において不採択でした。

3. 4月5日、春の全国交通安全運動出動式、三井アウトレットパーク滋賀竜王駐車場で、交通安全対策会議と近江八幡署の共催で実施されました。

4. 4月6日、エイエフティー（株）進出地元説明会、事業主・工事施工業

者・設計業者等により、鏡・山面・西川・西横関・美松台地区の役員さんに対して説明会が実施されました。

5. 4月26日、エコライフ推進協議会総会の開催、23年度の事業経過報告並びに会計報告、24年度の事業計画（案）並びに予算（案）が提案され、いずれも承認されました。

次に、住民福祉部門でございますが、1. 3月27日、「こころの健康学習会」の開催、うつ病のメカニズムや治療方法、家族や周囲のかかわり方などをテーマに学習会が開催され、うつ病についての理解が深められました。

2. 4月13日、「健康（幸）イキイキまちづくり研修会」、現役世代から健康に関心を持ち、望ましい生活習慣により、健康で生き生き暮らせるように家族で、また地域でそのための取り組みを進めていただき、年に一度は身体のチェックの意味からも、特定健診を受けてもらうことを啓発いたしました。

3. 4月25日、「平成24年度竜王町安心ネット体制づくり研修会」、竜王町では高齢世帯や単身世帯が増加傾向にあり、また家族の形態も変容し、地域のつき合いが希薄になっている現状があります。そのような中、近年多発している災害時においては近隣の助け合いが非常に重要であり、そのためにも平時から近隣で助け合う体制が求められています。竜王町においては、共助・公助が一体となり、災害時・平時ともに要援護者を支え合うことができるセーフティネットの構築のための研修会が行われました。

次に、教育委員会でございますが、1. 4月から竜王町の子ども一人一人に生きる力をはぐくむための35人以下学級の編制を実施。本年度より七里自治区、田中自治区でスクールガードの組織を立ち上げていただきました。ほぼ、町内全域でスクールガードができました。新生公民館、平成23年度1年間で4万人入場者を達成いたしました。

2. 4月9日、竜王小学校にコマツキャブテック（株）様より図書の贈呈をしていただきました。506冊、本年度で3回目です。

3. 図書館ボランティアおはなしサークル「トトロ」さんが長年の功績が認められ、4月23日、子ども読書の日に文部科学大臣表彰を受賞されました。

以上、この間の主な動きを申し上げます。

なお、本定例会に提案申し上げます案件は専決処分3件、補正予算1件、繰越明許費繰越計算書報告1件、計5件であります。慎重なる審議を賜り、お認めをいただきますようお願い申し上げます、開会のごあいさつとさせていただきます。ど

うかよろしくお願ひ申し上げます。

○議長（蔵口嘉寿男） これより本日の会議を開きます。

皆さんのお手元に議会諸般報告書並びに竜王町議会会議規則第119条の規定による議員派遣報告書を配付いたしましたので、よろしくお願ひいたします。なお、説明は省略いたしますので、御了承願ひます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

~~~~~ ○ ~~~~~

#### 日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（蔵口嘉寿男） それでは、日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

会議規則第118条の規定により、9番 松浦博議員、10番 西村公作議員を指名いたします。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第2 会期の決定

○議長（蔵口嘉寿男） 日程第2 会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。今期定例会の会期は、本日から5月31日までの15日間といたしたいと思ひますが、これに御異議ありませんか。

[「異議なし」の声あり]

○議長（蔵口嘉寿男） 御異議なしと認めます。よって、今期定例会の会期は、本日から5月31日までの15日間と決定いたしました。

なお、会期中の日程につきましては、お手元に配付いたしました日程表により会議を進めてまいりたいと思ひますので、御協力のほどをお願ひ申し上げます。

それでは、これより議事に入ります。

~~~~~ ○ ~~~~~

#### 日程第3 議第26号 専決処分につき承認を求めることについて

（竜王町税条例の一部を改正する条例）

#### 日程第4 議第27号 専決処分につき承認を求めることについて

（竜王町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）

#### 日程第5 議第28号 専決処分につき承認を求めることについて

（平成23年度竜王町国民健康保険事業特別会計（事業勘定）補正予算（第4号））

#### 日程第6 議第29号 平成24年度竜王町一般会計補正予算（第1号）

#### 日程第7 報第1号 平成23年度竜王町一般会計繰越明許費繰越計算書について

○議長（蔵口嘉寿男） 日程第3 議第26号から日程第6 議第29号までの4議案及び日程第7 報第1号の1報告について一括議題といたします。

提案理由の説明を求めます。竹山町長。

○町長（竹山秀雄） ただいま一括上程いただきました議第26号から議第29号までの4議案及び報第1号の1報告につきまして、順を追って提案理由を申し上げます。

まず、議第26号から議第29号までの4議案につきまして提案理由を申し上げます。

議第26号、竜王町税条例の一部を改正する条例の専決処分につきましては、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分を行いましたので、同条第3項の規定によりまして御報告申し上げ、議会の承認を求めます。

公的年金等に係る所得以外の所得を有しなかった者が寡婦（寡夫）控除を受けようとする場合の申告書の提出を不要とすることに伴う改正などを内容とした、地方税法及び国有資産等所在市町村交付金法の一部を改正する法律が平成24年3月31日に公布され、平成24年4月1日から施行されることとなりました。

この法律の改正等に伴い、竜王町税条例についても一部改正が必要となりましたが、議会を招集する時間的余裕がなかったことから、専決処分を行ったものでございます。

次に、議第27号、竜王町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分につきましては、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分を行いましたので、同条第3項の規定によりまして御報告申し上げ、議会の承認を求めます。

地方税法及び国有資産等所在市町村交付金法の一部を改正する法律が平成24年3月31日に公布され、平成24年4月1日から施行されることとなりました。この法律の改正等に伴い、竜王町国民健康保険税条例についても、東日本大震災に係る被災居住用財産の敷地に係る譲渡期限の延長を内容とした特例の適用規定を附則に追加する改正が必要となりましたが、議会を招集する時間的余裕がなかったことから、専決処分を行ったものでございます。

次に、議第28号、平成23年度竜王町国民健康保険事業特別会計（事業勘定）補正予算（第4号）の専決処分につきましては、地方自治法第179条第1項の規定によりまして専決処分を行ったものでございまして、同条第3項の規定によりまして御報告申し上げ、議会の承認を求めます。

専決処分の内容といたしましては、保険給付費について、ここ数年の傾向と過去の最大値を考慮しつつ、以降の保険給付費の支出を予測しておったところでございますが、平成24年2月診療分における高額な医療の件数及び費用額が、これまでの推移を超えて急騰することが見込まれましたことから、お認めをいただいております補正予算（第3号）までの予算額の10億3,758万9,000円につきまして、その総額を増減することなく、不足分となります1,163万円を組み替えさせていただいたものでございます。

その内容としましては、退職被保険者等療養給付費を733万円、一般被保険者高額療養費を430万円、それぞれ減額、一般被保険者療養給付費を1,163万円増額し、予算の組み替えを行ったものでございます。

以上、まことに簡単でございますが、専決処分をさせていただきました内容につきまして報告させていただきましたので、よろしく御審議を賜り、御承認をいただきますようお願い申し上げます、提案理由といたします。

次に、議第29号、平成24年度竜王町一般会計補正予算（第1号）につきましては、現在お認めをいただいております当初予算の歳入歳出予算額が47億8,700万円でございます。今回、総額に歳入歳出それぞれ308万4,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ47億9,008万4,000円といたしたいものでございます。

補正予算の主なものといたしましては、歳出におきまして、庁内ネットワークへの接続作業等に係る手数料、国民年金システム改修委託料、観光案内看板の修繕費、コミュニティ・スクール推進事業に係る所要額、外国語能力強化地域形成事業に係る所要額及び竜王幼稚園管理運営費における修繕費のそれぞれ増額でございます。

また当初予算におきまして、建設水道課所管として計上しておりました地区計画の策定に向けた委託料につきまして、これを政策推進課へ今回移管させていただくものでございます。

そのほかに、より適切な支出科目による予算計上とすることから、特別旅費から費用弁償及び報償費から手数料へ科目振替を行うものでございます。

歳入につきましては、国庫支出金としてコミュニティ・スクール推進事業に対して充当するための委託金、県支出金として外国語能力強化地域形成事業に対して充当するための委託金、前年度繰越金のそれぞれ増額でございます。

以上、議第26号から議第29号までの4議案につきまして提案理由を申し上げ



げたところでございますが、議第29号につきましては、詳細について担当課長より説明させますので、よろしく御審議を賜り、御承認をいただきますようお願い申し上げます、提案理由の説明といたします。

○議長（蔵口嘉寿男） 奥総務課長。

○総務課長（奥 浩市） ただいま、町長から平成24年度竜王町一般会計補正予算（第1号）について、提案理由の説明があったわけでございますが、さらにその内容についてお手元配付の補正予算の概要について説明させていただきます。

まず、歳出予算の内容といたしましては、平成24年度に新たに整備及び更新を予定しているパソコン等について、庁内ネットワークへの接続作業等に係る手数料が39万5,000円、国民年金事務費における委託料につきまして、個人住民税税制改正に伴う国民年金システムにおける所要の改修を行うための委託料が37万8,000円のそれぞれ増額でございます。

続きまして、農業委員会運営事業でございます。非常勤の特別職として御活躍いただいております農業委員の皆様方が研修等に参加される際の旅費につきまして、より適切な支出科目による予算計上とすることから、特別旅費から費用弁償へ37万4,000円を科目振替を行うものでございます。

続きまして、企業内同和問題研修事業でございます。財団法人滋賀県人権センターが、このたび公益財団法人滋賀県人権センターへ組織改編されたことにより、これまで派遣依頼を行った際に係る報償費の支払い方法について、講師に対する支出から同センターへと変更されたことにより、報償費から手数料へ6万円を科目振替を行うものでございます。

続きまして、観光費・一般管理でございます。本年4月3日の暴風雨によりまして、道の駅竜王かがみの里敷地内に設置しております観光案内看板の表面が剥離する等破損したことから、これの修繕に要する費用として15万4,000円を増額するものでございます。

続きまして、都市計画総務費・一般管理及び定住化促進事業でございます。当初予算におきまして都市計画関連の担当課である建設水道課所管として計上しておりました地区計画の策定に向けた委託料につきまして、これを政策推進課、定住・企業誘致対策室の所管とすることで、他の定住対策関連業務と一体的に進めるため、50万円を今回移管させていただくものでございます。

また、あわせまして、地区計画の策定に当たって、おのずと含まれております基礎資料及び県等の関係機関との事前協議資料の作成や、他の個別計画等との総

合調整作業等が含まれていることを業務名称へより正確に表現するべく、業務名称を地区計画等策定業務と改めさせていただくものでございます。

続きまして、新規事業2事業でございますが、まず、コミュニティ・スクール推進事業につきましては、保護者や地域住民が学校の運営等にかかわり、学校との信頼関係を構築しつつ、本町において既に進めております学校地域支援本部における取り組みを一層効果的なものとして活用すべく、連携方策等を検討・研究する事業でございます。これらに加えて、本町において既に単独事業として実施しております教育フォーラム等への財源にも活用しつつ、所要額の増額を行うものでございます。

また、外国語能力強化地域形成事業につきましては、本町生徒の英語コミュニケーション能力の向上をねらいとして実施する事業でございます。こちらにも新たな指導手法の導入等の研究による学習環境の改善等に加えて、既に単独事業として実施しております英語暗唱大会等への財源にも活用しつつ、所要額の増額を行うものでございます。

続きまして、竜王幼稚園管理運営費でございます。竜王幼稚園の用務員室につきまして、強い降雨時において雨漏れが発生するなどしておりまして、4月の暴風雨によりこれが一層悪化いたしましたために、雨の多い時期を前に修繕をさせていただくための費用106万1,000円の増額でございます。

続きまして、歳入におきまして、国庫支出金として、先ほど説明させていただきましたコミュニティ・スクール推進事業に対して充当するための委託金30万円、また、次の県支出金につきましても、外国語能力強化地域形成事業に対して充当するための委託金78万4,000円、加えて、これら以外の部分へ充てるための前年度繰越金が200万円の増額でございます。

以上、簡単ではございますが、議第29号、平成24年度竜王町一般会計補正予算（第1号）の概要を申し上げ、説明とさせていただきます。

**○議長（蔵口嘉寿男）** 竹山町長。

**○町長（竹山秀雄）** 続きまして、報第1号につきまして御報告いたします。

報第1号、平成23年度竜王町一般会計繰越明許費繰越計算書につきましては、地方自治法施行令第146条第2項の規定により御報告申し上げるものでございます。

本繰越明許費繰越計算書の内容につきましては、去る3月定例会において、地方自治法第213条第1項の規定により、翌年度に繰り越して使用できる経費と

してお認めをいただきました平成23年度の繰越明許費に係るものでございます。

一般会計では、第6次国土利用計画策定事業82万4,000円、篠原駅周辺都市基盤整備事業298万4,000円、農業体質強化基盤整備促進事業732万円、町道松陽台安養寺線道路改築事業2,800万6,000円、公共交通対策検討事業655万6,000円、竜王小学校施設整備事業2億2,585万1,000円及び給食センター屋外型高圧キュービクル設備改修事業794万6,000円を繰り越しさせていただきました。

これらの事業におきましては、早期に完了できるよう努めてまいりたいと存じます。どうぞよろしくお願い申し上げまして報告といたします。

以上をもちまして、議第26号から議第29号までの4議案及び報第1号の報告すべてにつきまして、順を追って提案理由を申し上げましたので、よろしく御審議を賜り、御承認をいただきますようお願い申し上げ、提案理由といたします。

**○議長（蔵口嘉寿男）** 以上で、提案理由の説明が終わりました。

この際、日程第7 報第1号について、質疑がありましたら、これを認めることにいたします。質疑ありませんか。

3番、若井敏子議員。

**○3番（若井敏子）** 1つ質問をしておきたいんですけれども、報告の中に公共交通対策検討事業がありまして、書かれているわけなんですけれども、私以前からこういう事業については自分も一般質問なんかで取り上げてきましたので、取り組んでいただくことは大変結構なことだとは思うんですけれども、やっぱり一番大事なことは、計画の当初からでき上がるまでどれくらいの住民さんがかかわるかということだと思うんですね。アンケートとられていまして、うちにも来ていましたので、アンケートをされているということはわかっているんですけども、アンケートに寄せられている声が、あれ、記名でしたか、記名ではなかったのかな。非常にいい意見を言うてはる人が集まってきて意見を言い合うような場所。

私、かつての一般質問の中ではニセコの話をしたんですけども、ニセコの駅前の開発をどうするのかという計画を周辺住民がみんなかかわって、何年でしたか、4年も5年もかかってどういう町にするのか、どういうつくりにするのかということを議論されてつくられた。しかも100人ぐらいの人だったんじゃないかなと思うんですけども、そういう住民がどれだけその事業の計画の段階でかかわるのかということが、その後の利用ですとかにかなり変わってくると思うんですね。住民が参加すれば、自分たちがつくった公共交通だから、何とか盛

り上げていかなあかなということにも当然なると思いますので、そういう意味で、今回のこの事業の進捗が、まだアンケートとられた段階なのだという話でもあったんですけども、住民がどの程度参加する計画で進めておられるのかと、そういうふうに思うと、2カ月や3カ月では当然無理で、既に8月いっぱい10月までですか、10月からですか、社会実験するんだというのはとても早過ぎる、住民の意見が十分聞き取れへん状態でスタートする。ということは、もうどっかのコンサルに頼んで、そこでごによごによとやってしまうということになるのではないのかなということに危惧していますので、その辺の計画をお伺いしたいと思います。

○議長（蔵口嘉寿男） 杼木政策推進課長。

○政策推進課長（杼木栄司） 若井敏子議員の公共対策検討事業の繰り越しにかかわりまして、今後展開をする社会実験、また新たな公共交通のあり方についての御質問についてお答えをさせていただきます。

現在のところ、アンケート調査をさせていただいたところでございます。特に高齢者の方を対象としたアンケートということも含めまして、今後免許を持たない、持てないといった中での公共交通、移動のあり方について検討を進めているところでもございます。あわせまして、そういったことを含めまして今後社会実験に移るわけでございますが、住民の皆さんも巻き込んだ一定の会議等の検討も進めておりますし、またあくまでも社会実験でございますので、こういった実験も含めて、議員がおっしゃるような住民の皆さんの議論を盛り上げる中で、本格的なところの検討も進めてまいりたいと思いますので、引き続き、また御助言、御指導賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

以上でございます。

○議長（蔵口嘉寿男） 3番、若井敏子議員。

○3番（若井敏子） もう既に進んでいるわけですから、どのくらいの住民さんが参加される、アンケート以外でですね、議論の中でどのくらいの住民さんが参加される予定で進めておられるのかについて、改めて伺いたと思います。

○議長（蔵口嘉寿男） 杼木政策推進課長。

○政策推進課長（杼木栄司） 若井敏子議員の御質問にお答えをします。

現在検討させてもらっている委員会等の立ち上げについては、関係機関の皆さんも含めまして、一定の住民さんも含めましてでございますが、それは委員会としては10名程度でございます。今後、そういったことも含めまして、社会実験

等の実績を踏まえまして、こういったことについて、パブリックコメントをとったりとか、そういったことも含めては、多くの住民さんの御意向も反映しながら実験の成果も含めて、本格的なことをどう進めていくかというのも引き続き検討を進めてまいりたいと思います。

以上でございます。

○議長（蔵口嘉寿男） 3番、若井敏子議員。

○3番（若井敏子） 今、パブリックコメントという話が出たんですけども、過去そういう形でとられたときに、どの程度とられたのかよくわからないんですが、出てくる意見は多いんですか、たくさんありますか。住民が参加する人数としてカウントした場合、100人、200人という数が出てきますか。私、ごまかしだと思っんです、パブリックコメントをインターネットで出してるという、そりゃ出しているのは事実です。けど、なかなかあれ出てこないんじゃないですか。私もホームページ持っていますけども、意見が返ってくるというのはほとんどないです。こんなこと書いてるのに言うてくれはらへんわと思うことがよくあるんですけども、そういう中で返ってもこないのも数に入れて住民さんの意見を聞こうとしているということには私はならんと思っんです。だから、もっと違う方法を考えないとだめじゃないかなと思います。

○議長（蔵口嘉寿男） 杼木政策推進課長。

○政策推進課長（杼木栄司） 若井議員の御質問にお答えをさせていただきます。

私が申し上げましたパブリックコメントというのは、パブリックコメント制度のことではなくて、住民の皆様方の御意向を聞かせてもらうという意味で答えをさせていただきます。実験も含めて、実験結果も含めまして、いろんな住民さんの御意見を聞きたいと思っっております。当然、乗っていただいた場合での意見聴取、アンケート、こういったことも含めまして、できる限り実験も含めて多くの皆様の御感想、御意見も賜りながら、本格的なところの具体的な検討を進めてまいりたいと思っんですので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

○議長（蔵口嘉寿男） ほかに質疑はありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（蔵口嘉寿男） ないようでありますので、質疑はこれで終結し、日程第7報第1号について、報告を終結いたします。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第8 議員派遣について

○議長（蔵口嘉寿男） 日程第8 議員派遣についてを議題といたします。

お諮りいたします。竜王町議会会議規則第119条の規定により、お手元に配付のとおり議員を派遣することにいたしたいと思ひます。

なお、緊急を要する場合は、議長においてこれを決定いたしたいと思ひますが、これに御異議ございませぬか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（蔵口嘉寿男） 御異議なしと認めます。

よって、本件はそのように決定いたしました。

なお、派遣された議員は、派遣の結果を議長に報告していただくようお願いいたします。

以上で本日の議事日程は全部終了いたしました。

これをもって本日の会議を閉じ、散会いたします。

大変御苦勞さまでございました。

散会 午後1時42分